

会員各位

(公社) 全珠連道央支部
報告 一條 裕幸

第4回定例常任委員・地区長会報告

- ◇ 日 時 : 令和2年2月23日 (日) 午後1時30分より3時00分
 ◇ 場 所 : 道央珠算会館
 ◇ 出席者 ; 16名(欠席6名)
 【理 事】 齊藤 徹(本部理事会のため欠席)
 【監査委員】 石崎 淳夫・高橋 恵子
 【顧 問】 斎藤 泰弘・大隅 晴康(欠)・加藤勝三郎(欠)・加藤 孝幸(欠)
 【小 樽】 加茂野禮子 【千 歳】 村山 省三(欠) 【岩見沢】 村岡 秀仁・山本 真理
 【江 別】 工藤 昭男 【赤 平】 竹山 慶彦(欠) 【美 唄】 奈良まり子
 【札 幌】 下佐 和史・中村 晴兆・高田 直美・清田 裕子・今 容子・阿部 大武
 ・加藤 大悟・(報告書作成) 一條 裕幸

◇議 題◇

1 会計部(今容子 会計部長より)

- ★令和元年度中間収支決算報告・事業報告
 ★令和元年度道央珠算教育振興会中間収支決算報告・事業報告
 ★上記中間収支決算報告・事業報告に対する監査報告(支部は石崎監査委員・振興会は高橋監査委員)
 ★次年度予算書作成の際は、10円未満の端数は処理して作成してください。
 検定交付金につきましては半期で珠算 324,000円、暗算 33,000円程の減収となっております。事務交付金も 120,000円の減収です。
 会館のPCは、全てウィンドウズ7のため今回PCを2台購入したいと思います。
 検定を始め全ての業務にPCは不可欠のためご承認いただきたいと思っております。
 予算は35万円です。減収・費用増加のため、年度末の年間交通費については出せない可能性が高いことをご報告します。

2 競技部(高田直美 競技部長より)

1. 令和2年度全日本珠算選手権大会について
 今年度より参加整理費が値上げとなり、8,000円になります。
 道央支部は本部からの参加奨励金を選手に還付しますので今年は3,000円戻ります。ただし、本部へ直接申し込んだ場合は会員外の扱いとなり、会員関係の選手であっても本部からの奨励金はなくなりますので選手への還付もなくなります。また、支部推薦選手になった場合は残りの5,000円も支部からの補助対象となりますので、選手に還付いたします。
- 申し込み締め切り
 ①支部推薦選手及び都道府県対抗競技代表選手の希望者 4月11日(日、常任委員・地区長会当日)
 ②オープン参加選手は 5月1日(金、道央珠算会館必着)
 ①で申し込んだ選手が出場枠を超えた場合は予選を行います。
 予選日時 4月19日(日) 午前10時より 於:道央珠算会館
 問題程度 道央珠算選手権大会と同じ(同点の場合の決勝も)
 出 場 枠 推薦選手は2名。但し、小学生が含まれる場合は1名の増員が可能で3名まで。
 都道府県対抗競技は、高校生以上・中学生・小学生以下から各1名。
2. 第42回北海道珠算選手権大会報告
 入賞者名は本日発行の「あかしや」及び道央支部ホームページに掲載。
 次回43回大会は苫小牧市のグランドホテルニュー王子において開催されます。
 尚、次回よりフラッシュ暗算の最初の問題は、前回迄の記録より0.02秒速い問題から始めることになりました。
3. 第55回道央珠算選手権大会について
 日時 令和2年7月5日(日)午前10時開会
 会場 北ガス文化ホール(千歳千歳市民文化センター) TEL 0123-26-1151
 〒066-0036 千歳市北栄2丁目2-11 JR千歳駅より徒歩で約10分

前回お知らせしました通り、今年から4点変更点があります。

- ①小学生以下でも本人が希望した場合高校生以上の部からの参加を認める。但し、この場合はすべての種目において高校生以上の扱いとし、小学生以下の部での表彰はしない。

②読上種目については、今年から次のように変更になります。

読上暗算が 13桁～17桁 5口(5口の場合、最大桁から1口ずつ)

読上算が 7桁～17桁10口 の問題から始まります。

③フラッシュ暗算は1.66秒から始まります。(前回までの記録より0.02秒速いタイム)

④今回から参加資格に、「成績(入賞者)並びに動画・静止画の公開を承認できる選手」が加わります。

申し込み締め切り 令和2年5月25日(月・必着) 道央珠算会館まで

次回56回大会は江別市に於いて開催する。

尚、参加申し込みの時点で競技大会の成績及び大会の様態を動画並びに静止画の何れにおいても公開(珠算関係の機関誌や出版物・報道関係・ホームページ等)することがある旨周知してください。

3. 研修部(村岡秀仁 研修部長より)

支部指導者講習会・・・令和2年3月1日(日)、於：ちえりあ

講師 大倉 雄一先生

演題「発達障害を抱える子供の支援」・「子供の褒め方・叱り方」

新入会員講習の開催について

以前やっていた新入会員講習を次年度から再開いたします。次年度は令和2年8月30日(日)

道央珠算会館において開催いたします。今回の対象は入会10年以内(令和2年1月1日時点)迄の

会員で、次回以降は今回の対象者で今回都合により受講できなかった会員と、講習会後の

新入会員です。尚、次回以降は不定期で対象会員が5名以上になった年に開講いたします。

4. 地連委員会報告(下佐和史 支部長より)

1月11日(土・北海道珠算選手権大会前日)に臨時地連会議が開催され、今後の北海道珠算選手権大会について話し合われました。時間の制約もあり全ての結論は出ませんでした。取り合えず次回は苫小牧で開催し道央支部が担当支部として運営することになりました。この決定の際に道南支部から道南支部の名前は出さないことと、一切の協力はできないとの発言がありました。

5. 各部より

広報部(中村晴兆 広報部長より)

3月検定時にあかしや84号を発行します。

ホームページの記載事項を変更し、教室紹介の追加・修正・削除を行います。

該当者は地区を経由して連絡してください。

厚生部(工藤昭男 厚生部長より)

事業優績表彰及び学卒表彰について

事業優績表彰は札幌地区より清田裕子先生の推薦がありました。ほかに推薦者がいなかったためそのまま清田先生に決定いたします。

学校卒業者中珠算技能優秀者の表彰申請についてですが、規則上珠算検定のみが対象で、暗算検定は対象外です。従って小学生は珠算検定1級以上・中学生以上は珠算検定段位合格者のみが対象となりますので、次年度以降お気を付けください。

検定部(清田裕子 検定部長より)

第396回3月検定試験実施日 3月22日(日)

合格者数報告 3月25日(水)

第397回5月検定の受験者数申し込み締め切り日 『2020年5月1日(金)』に変更。

支部長(下佐和史 支部長より)

今後の若年新入会員への会費補助は初年度のみで、会費全額になります。

(今年までは2年間会費の70%)入会金は補助の対象になりません。

全日本珠算選手権大会の読上げ種目の読み手に岩見沢地区の門脇義勝先生が選ばれました。

全国から9人の応募があり、録音審査の結果4名が選ばれました。

第8回人材育成講習(京都)が12月25日から12月27日までの日程で開催されます。

各地区において参加希望者がいる場合、本人に確認の上5月検定の報告と一緒に連絡をください。

メモ